

アーヤと魔女 (2020)

EARWIG AND THE WITCH

メディア 映画 アニメ

ジャンル ファンタジー ファミリー

製作国 日本

時間 82分

初公開日 2021/08/27

公開情報 東宝

【キャッチコピー】

私のどこが、
ダメですか？

【解説】

「ハウルの動く城」の原作者でもあるダイアナ・ウィン・ジョーンズの同名児童文学をスタジオジブリ初のフル3DCGで映像化した長編アニメーション。孤児院育ちの少女アーヤが、引き取られた魔女の家で自分の思いを貫くためにしたたかに振る舞っていくたくましい姿を描く。声の出演はアーヤ役に平澤宏々路、魔女ベラ・ヤーガ役に寺島しのぶ。ほかに豊川悦司、濱田岳。監督は「ゲド戦記」「コクリコ坂から」の宮崎吾朗。2020年12月30日にNHK総合で放映後、2021年4月には劇場での公開も実現。

“子どもの家”で育った10歳の少女アーヤは、魔女のベラ・ヤーガに引き取られることに。“子どもの家”では何でも自分の思い通りにしてきたアーヤは、魔法を教えてもらうことを条件に助手になってあげるとベラ・ヤーガに告げる。ところがベラ・ヤーガはアーヤをこき使うばかりで、魔法を教えようとはしなかった。はじめて思い通りにならないことにぶつかったアーヤは、周囲を巧みに操る持ち前のしたたかさを武器に、ためらうことなく反撃に転じていく。

【クレジット】

監督 宮崎吾朗
アニメーション演出 タン・セリ
アニメーション制作 スタジオジブリ
制作統括 吉國勲
土橋圭介
企画 宮崎駿
プロデューサー 鈴木敏夫
アニメーションプロデューサー 森下健太郎

原作 ダイアナ・ウィン・ジョーンズ Diana Wynne Jones

「アーヤと
魔女」(田
中薫子訳)

脚本 丹羽圭子
郡司絵美
キャラクター原案 佐竹美保
キャラクターデザイン 近藤勝也
CG演出 中村幸憲
音楽 武部聡志
背景 武内裕季
音響演出 笠松広司

アフレコ演出
整音
舞台設定原案
声の出演

木村絵理子
笠松広司
佐竹美保
寺島しのぶ
豊川悦司
濱田岳
平澤宏々路
シェリナ・ムナフ
柊瑠美

Etsushi
Toyokawa

ベラ・ヤー
ガ
マンドレー
ク
トーマス
アーヤ
アーヤの母
副園長